

人口の動き

	6月1日現在
総人口	37,980人
男	18,785人
女	19,194人
(昨年同月)	+155)
世帯数	9,825戸
(昨年同月)	+202)
住民登録人口より	



としておくとべんりです。

歌で広める 心のふれあい

— 小年少女合唱団が誕生 —

美濃加茂少年少女合唱団の結団式が、6月12日、中央公民館で行なわれました。この日、76人のよい子たちは、ピアノにあわせて「線路はつづくよ」の歌を大きな声で元気いっぱい歌いました。

軒下に風鈴をかけチリンという涼しげな音を楽しむ。日本人は誠にぜいたくな国民で聴覚でも涼を感じたいという願いから発達してきたものなのでしょうか。

最近、のきノブをからませ薄いガラスの鈴を付けたいかにもヒ弱なそして見た目にも涼しげな風鈴は作る人が少なくなったため金属風鈴全盛時代となりました。

風鈴の中には琴のような音を出すものもあるので別名を風琴というそうです。普通は舌の下に短冊をつけ、これが風に乗ってヒラヒラ動き音を出します。秒速わずか三十センチというかすかな風にも音が出るように調節するそうですが、そういえば、強い風のチリンという音よりも、弱い風の時のチリンチリンという音の方がはるかに風情を感じます。

そろそろ夕涼みもいよいよ、と思う七月下旬になると、昔は風鈴屋さんか車をかざり立て、にぎやかな音を立てながら売り歩いたものですが、近ごろはこんな姿も見られなくなりました。



広報メモ

夏休み

わが家の生活設計

心のふれあう明るい家庭

市内の小中学校は今年二十一日から夏休み。去年の夏を思いおこしながら、新しい夏を迎える計画が子供たちの胸に生まれ始めています。また、各家庭でも子供の休みに合わせた夏の生活設計が立てられることでしょう。

そこで、夏休みを真近にした、道子さん（中一）正司君（小四）の姉弟、それに両親の四人の家族に話をしてみました。こんな会話から、三十七日間の夏休みが、暖かいふんい気の中で、しかも、ゆとりをもってさわやかに過ごせるよう、それぞれの家庭で、創意ある生活設計が生まれることを期待しています。

◆目標を立てて◆

母 道子は中学校の夏休み、初めてでしよう、予定はわかった。
道子 学校の予定はね部活動の計画がもうじきわかるわ。市大会や地区大会へチームが出場するでしょう。一年生も応援や試合の手伝いがあると思うわ。それから、秋には新人戦があるって。それで夏休み中も練習があるはずよ。

父 それはいいことだね。上級生の試合のようすは道子の参考になるよ。しっかり応援したり見ておいで。正司の予定は。
正司 ほくはね、プールへずつと行くよ。去年十二メートル泳げたことか知ってるの。

◆三・三・三運動◆

母 ラジオ体操はどうなの、正司は起きれるの。
正司 ほくは早ね早起きで、六時半には起きて、第二ラジオ体操も一人でできるようにするよ。

道子 おとうさん、歯みがきの「三・三・三運動」ってどういうことか知ってるの。

父 「三・三・三運動」って。
正司 虫歯予防の話で先生に、一日三回、たべた後三分以内に、三分間みがくことだと聞いたよ。

母 おかあさんも知らなかったわ。正司はそれで「三・三・三運動」やってるの。
正司 うん、ときどき忘れるけれど、給食のあとも、みんながいてるよ。

道子 ねえ、おかあさん、家族の表を作って「三・三・三運動」を調べたらどう。
正司 ほく虫歯が一本あるから、このあいだおかあさんに歯医者さんを予約してもらったよ。

母 虫歯は、痛みだすとつらいもの、早いうちに治さないとね。

◆家族の対話を◆

父 それから夏休みの中に、どこか行きたいところはないかね。計画を立てておくといいよ。
正司 うーん、やっぱり海で泳ぎたいなあ。それと、プラネタリウムが見たいよ。

父 なるほど、道子は。
道子 おとうさん、都合はいいの。

父 仕事は忙しいけど、今からならなんとか都合はつくよ。
道子 私、伊吹山へ行きたいわ。

母 ええ、一度行きたいわ。
正司 おとうさん、きつと連れて行ってよね。

◆汗を流そう◆

母 ところで、勉強はたくさんあるの。
道子 私ね、六年の夏休みの最後の日の日記を見るとね、こんなことが書いてあるの。

「今日は、夏休みの終りの日、なんといっても終りの日は忙しい、いろいろな物をまとめたたりしていたら、朝から何にもできない。夏休みは長いと思っていたけど、いつの間にかすんでしまったみたいだ。」

去年はつらかったもので、今年は早く済ませたいわ、研究や読書はどうしても仕上げる時間がかかる

から早くやるわ。
父 道子は部活動もあるし、むりのない計画を立てて、一度先生にも相談したらどうか。

母 おかあさんにも、道子のよかった本があったら貸してね。
正司 ほくは、夏の友をよく見ていろいろ調べるよ。

母 そう、去年も調べたり作ったりするのがあったわね。道子の日記のように残るといいわね。
父 勉強がずいぶんありそうだけど、手伝いはできるかなあ。母さんの分も手助けできるか、道子。

道子 手伝えると思うわ。食事の準備と片づけ、それに洗濯わね。そうね、畑の草とりもね。

父 正司は何をする。
正司 ほくは庭はきき。

母 そう、ぜひ頼むわ。でも十八日からモントリオールオリンピックが始まるから、テレビばかり見てないようにね。
道子 私、バレーボールが見たいわ。

正司 ほくはマラソンを見るよ。母 今年も去年よりも、いい夏休みが過ごせそうね。
父 健康で、安全で、楽しい休みになるといいな。

正司 ラジオ体操、「三・三・三運動」でがんばるよ。
道子 私は、読書と研究。

母 おかあさんががんばるわ。二人ともがんばってね。

市史編さん進む

第1巻 史料編近く刊行

わたしたちの街、美濃加茂市も市制施行以来二十余年が過ぎ今日に至っております。

わたしたちの住む郷土で先祖たちはどのような生活を営み、どのような苦労があったのでしょうか。そこで、市の歴史を記録し、永く後世の人々に伝え、残そうと、市制二十周年を記念して「美濃加茂市史」を作ろうとスタートしました。

過去三年間、市民の皆さんの暖

いご理解と、ご協力のもとに市内全域にわたって史料の収集と調査を積み重ねたところ、市内はもとより、市外各地から市の歴史を明らかにする新しい貴重な史料が三千点余り収集することができました。

これをもとに、第一巻「市史・史料編」として発行することになりました。

この史料編は、天平勝宝二年（西暦七五〇年）の正倉院文書にはじまり、明治二十年に至るまで、千百年間の数百年の史料を収録し、この原文を忠実に記載し、広く皆さんに市の歴史を理解していただくため、一点ごとに解説をつけ読みやすくしたものです。

この市史は、「加茂郡史」刊行以来、六十年ぶりの郷土史として、その発行の意義は非常に高く評価され、発行がまたれていたのです。

なお、第二巻通史編の発行は昭和五十三年の予定です。

◆豊富な内容◆

この「美濃加茂市史」の内容の

古文書読解講習会

第1回を8月に開催

「わが家の古文書がすらすら読めたら、市教育委員会では、古文書に関心をお持ちの皆さんに、古文書に親しんでいただくため読解講習会を開きます。

- ・とき 8月1日 午前9時～12時
- ・ところ 産業文化会館
- ・内容 初心者向け
- ・講師 佐野一彦（前愛知県立芸術大学教授）ほか
- ・申込期限 7月30日
- ・申込先 市役所市史編さん室（電②111内326）
- ・受講料 無料

ご希望の方は早めに申し込みください。

お知らせ



果樹基本統計調査に

ご協力を

7月上旬から果樹基本統計調査が始まります。

この調査は、7月1日現在で一アール以上の果樹栽培を行っている農家を対象に作付面積や従事者数などを調査します。

調査は、県知事から任命された二十七名の調査員が、対象となる農家を訪問し、調査を行いますのでご協力ください。

なお、この調査事項は統計法により個人の秘密は厳重に守られますので、ありのままを記入してください。

市民と市長の面談日

7月16日（金）
28日（水）
9時～12時

資料を整理する

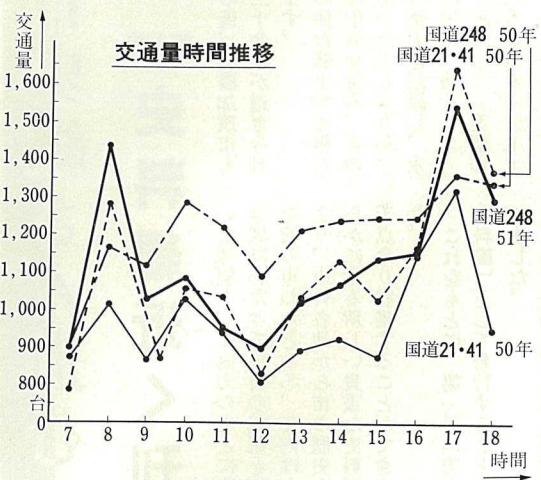
市史編さん係

この「美濃加茂市史」の内容の

通行量大幅減の国道21号線

交通量調査

248号線は生活道へ



市では都市機能の回復と、生活環境の確保を図るため、環境週間の六月九日、市内の二カ所で交通量調査を実施しました。

調査地点は、国道21号41号利用線の加茂県事務所前と、国道248号線の中濃体育館前で、午前七時から午後七時までの十二時間にわたり、全車両を調査しました。通過車両は次の通りです。

車種	21号・41号線	248号線
二輪車	七〇台	一〇七台
軽自動車	九四九台	六三四台
乗用車	七、七六台	九、七八台
小型貨物	一、四〇九台	六、二二台
大型	九〇四台	一七二台
特殊車	二六六台	四八台

この結果を昨年と比較すると、総計で、21号線は18%減、248号線は21%増となっています。

この理由はいくつか考えられますが、名古屋・岐阜方面から来た車、向う車が昨年開通した若宮バ

下町間の名濃バイパスを利用して、いることがわかりました。

また、248号線では、通勤時の午前八時、午後五時、六時に約千五百台が通過し、交通渋滞もしばしば見受けられました。

以上の結果から、21号は基幹産業道路、248号は生活道路として幅広く活用されていますが、都市機能の面から考えると、じゅうぶんな検討を加えねばならないところまで来ています。

市では、今後さらに調査場所、時間帯をかねて調査を続けるとも、この結果を都市整備、道路計画、あるいは交通安全などのために活用していきます。

お知らせ

県では、木の国運動の一環として昭和50年度から育林・下刈り補助事業を実施しています。

▽下刈り補助事業対象

- ・造林補助金を受けた林種転換地
- ・一施行地が3畝以上の造林地
- ・林齢35年の造林地

▽下刈り補助金

- ・10坪当り 1,100円

該当の造林地を所有の方で、下刈りを実施される方は、補助の対象となりますので、市農務課へ申し出てください。

なお、7月1日から1ヶ月間下刈り強調期間となっておりますのでご協力ください。

詳しくは、市農務課へおたずねください。

消防力の強化に 積載車二台を購入

市は、去る六月二十二日市役所前において、市消防団第三分団(山之上町)、および第六分団(伊深町)に新しい消防積載車と小型動力ポンプをそれぞれ一台貸与しました。

今後、消防力の強化のため、市内にある消防積載車を毎年二台づつ更新する予定です。

この日、貸与を受けた消防団員は、これからの十分な活動ができることと喜んでいました。

なお、市消防団員二八六名は訓練を重ね、万一の火災、災害を



貸与された消防積載車

森山団地 入居者を募集中

51年度積立分譲住宅(森山住宅)の第1次募集を行っています。希望者はご応募ください。

- ・受付期限 7月20日(土曜日午後、休日を除く)
- ・積立期間 1年
- ・建物構造 木造・平屋建72㎡ 木造・2階建85㎡
- ・敷地面積(平均) 247㎡

造林地の 下刈りに補助金

お知らせ

県では、木の国運動の一環として昭和50年度から育林・下刈り補助事業を実施しています。

▽下刈り補助事業対象

- ・造林補助金を受けた林種転換地
- ・一施行地が3畝以上の造林地
- ・林齢35年の造林地

▽下刈り補助金

- ・10坪当り 1,100円

該当の造林地を所有の方で、下刈りを実施される方は、補助の対象となりますので、市農務課へ申し出てください。

なお、7月1日から1ヶ月間下刈り強調期間となっておりますのでご協力ください。

詳しくは、市農務課へおたずねください。

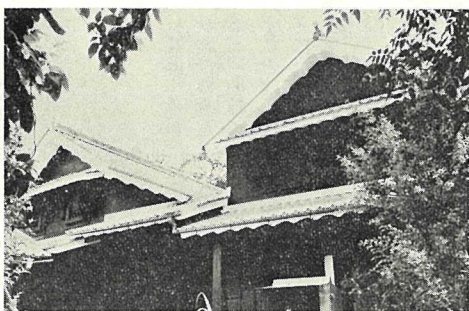
旧太田宿脇本陣

土蔵の解体復元終る

太田町中町の旧中山道沿いに、昭和四十六年、国の重要文化財に指定された旧太田宿脇本陣が、古き昔をしのばせるように堂々とそなたたずまいを見せています。

現在この脇本陣は個人の住居として利用され、今から二五四年前の享保七年(一七二二)に建てられた二階建ての母屋と、古めかしい棟門型の表門があります。

また、旧家にふさわしい大きな



復元の終わった
太田宿脇本陣の土蔵

土蔵も並んでいます。

市では、この脇本陣の母屋の屋根、質倉と借物倉の二つの屋根などの傷みがはげしいため、十四人の委員から成る「重要文化財旧脇本陣林家住宅修理委員会」を設立し、国・県の補助金と所有者負担で四十九年度から、工費三、五

健全な青少年を！

社会を明るくする運動

「犯罪のない明るい社会を築きましょう」を合い言葉に今年も七月一日から一ヶ月間、第二十六回社会を明るくする運動が全国一斉に展開されます。

今回の運動は、青少年の非行を防止し健全な育成を図るため、国民一人一人が、非行を誘発する原因を除くことについて、考え、理解し、参加するとともに、更に、非行に走った人には、更正のための力を貸し、明るい社会を作ることを目標にしています。

最近の県内の非行の状況は、高

〇〇万円をかけ、まず質倉と借物倉の解体復元を始めました。

この質倉、借物倉ともに昔の柱、瓦など使用できる材料を使つて、建築方法は当時の建てかたでこのほど復元され、今月、完工式が行われる予定です。

解体復元された二つの倉はともに、二階建て切り妻の約一〇〇平方メートルで、建造年代は明らかではありませんが、江戸中期のものと言われています。

今回の解体により、二つの倉の土壁の厚さは二十二センチもあり質倉は城の建築様式もみられ、建てら

校生の非行、女子少年など低年齢層を中心に増加する傾向を示しており、その内容はシンナー、ボンドの乱用、遊興費欲しさの盗み、あるいは、不純行為などがあげられます。

家庭によくない雑誌や、シンナー、ボンドが無難に置いてあるようなことはしないでしょいか。

非行少年はごく普通の家庭から出ています。もう他人ごとではありません。子どもたちを非行から守りましょう。

非行防止は、関係官庁や団体だ

れてから三度の屋根のふき替えなどがありました。

一方、借物倉も建築後、修理が三度行なわれていることが明らかになりました。

また、脇本陣全体の建物を守るため復元工事とあわせて防災工事も行いました。

そして、五十一年度には、さらに防災体制を完備するため、火災発見と同時にボタン操作をする、母屋と倉に自動的に放水できるように、防火水槽とポンプ装置を一、一五〇万円の予算で設置する予定です。

けでは防げません。住民のみならず、一寸した親切、なんでもない励ましの言葉、善意ある態度が悪の危機から多くの人を救うことができます。

「社会を明るくする運動」の月間中、人生を悩む青少年が心をうちあけて相談できるように、電話で青少年の立場で相談する「ともだち電話」が設けられています。

(毎週火、木、土曜日の午後七時から同九時まで、電話058226449809) この電話は、父兄からの相談も受けつけますのでご利用ください。

また、市保護司会では、年間をつうじ相談に応じますので遠慮なく申出ください。

定額郵便貯金の 預け替え

郵便貯金の預け替え特別措置について、昭和49年9月23日以前に預入された定額郵便貯金は昭和52年1月13日までの間に「預け替え」の申し出をされない昭和49年1月14日以前に預け替えしたものと取り扱いはがされ、高い利率が適用されませんので、もよりの郵便局で手続きをすませてください。

詳しくは、もよりの郵便局へおたずねください。

- ・募集戸数 30戸
- ・譲渡予定価額
- ・平屋建 1027万円
- ・2階建 1132万円
- ・公庫融資見込額 440万円
- ・積立目標額
- ・平屋建 587万円
- ・2階建 692万円
- ・積立方法 積立金(目標額)は4回に分けて積立、第1回の積立時期は7月末頃です。
- ・受付場所 市管財課、または県住宅供給公社
- ・なお、詳しくは県住宅供給公社業務課(05822641111内線513)、または市管財課(02111内線291)までおたずねください。



清流

去る四月二十五日、美濃加茂市山岳会の例会で夕森公園から天然公園（標高一、五二二呎）へ登り、田立の滝を経由して坂下町まで歩いた。

頂上の天然公園に「ゴミは登山口まで持ち帰りましょう」と看板が建っていた。

ゴミの持ち帰り運動

太田町 片桐澄夫

今年も夏の季節を迎え、自然の美しさを味わいながら、健全な心身を保つために、登山活動に layers の意義をみいだす人も、多いだろう。

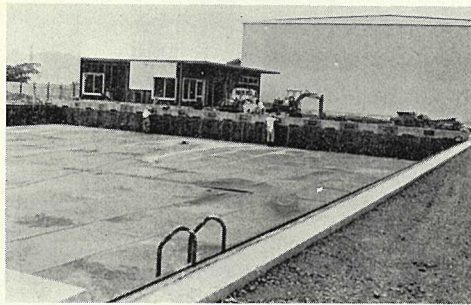
市山岳会では、八月に恒例の市

見ると周辺には、ほとんどゴミは見当たらず救われた気がした。指呼の間に残雪の御岳、中央・北アルプスの一大パノラマが開けていて、青い空と調和した美しさに感動的であった。

民登山大会を計画しているが、運営委員は、市のゴミ収集袋を数枚リックサクに入れて出発する。山にゴミかごは、いらぬ。山のゴミは持ち帰ろう。これが山岳会のスローガンになりつつある。

強制でなく、自然を愛し美しい自然を破壊するものへの怒りから生まれた新しい運動ではないだろうか。そして、心身ともにむしばまれる者の多い現代社会にあって、自然とのふれあいは、貴重だろう。一人でも多くの人に山へのさそいを語りかけずにはいられないこのころである。

完成が待ちどおしい山手小プール



この夏から泳げる

山手小に近くプール完成

昨年開校した山手小学校に、児童、父兄が強く望んでいたプールが今月中旬の完成を目指して急ピッチで工事が進められています。このプールは四月から工費三、一九〇万円の「鋼板プール」で、高学年には長さ二十五呎で十二コース、低学年には長さ十二呎幅八呎、最深部が六十センチと浅くなっており小さな子供でも安心して泳ぐことができ、その他、管理室、更衣室、ポンプ室や倉庫などが完備されています。

昨年の夏はプールがなく、太田、古井両小学校のプールを利用していた児童も、今年の夏からは新しいプールで思い切り泳げる日を全児童が楽しみに待ちわびています。

この山手小学校のプール完成により、市内、小・中学校のすべてにプールが完備されます。

統制小作料が引上げ

田畑ともに二割アップ

統制小作料は、昭和四十五年の農地法の改正により廃止されましたが、一挙に統制小作料を廃止することは小作者に負担を与えることになりましたので、それにかわり農業委員会が標準小作料を定めることになっております。

ただし、昭和四十五年十月一日以前に賃貸借権、地上権、永小作権などが設定された小作地に対する小作料については、昭和五十五年九月まで旧法が継続して適用されます。

農林省では、昭和四十二年以降

改定された統制小作料

(10アール当たり) 51.4.10施行

農地等級	田		畑	
	改定後	改定前	改定後	改定前
1級	6,826円	5,688円	2,604円	2,170円
2級	6,533	5,444	2,488	2,073
3級	6,245	5,204	2,368	1,973
4級	5,952	4,960	2,250	1,875
5級	5,664	4,720	2,134	1,778
6級	5,371	4,476	2,016	1,680
7級	5,083	4,236	1,896	1,580
8級	4,790	3,992	1,780	1,483
9級	4,502	3,752	1,662	1,385
10級	4,210	3,508	1,542	1,285
11級	3,922	3,268	1,426	1,188
12級	3,629	3,024	1,308	1,090
13級	3,341	2,784	1,188	990
14級	3,048	2,540	1,072	893
15級	2,760	2,300	954	795

小作料の標準額表

(10アール当り)

農地区分		田	畑
太古下加	田井田野	17,000円	9,000円
	米茂	11,000円	5,000円
蜂山之	屋上	25,000円	8,000円
	上中下	18,000円	4,000円
伊三	深和	13,000円	8,000円
	上中下	定めなし	4,000円

著しく変化した。

▽一般農地の固定資産税が五十一年から引き上げられた。

この統制小作料の改定は、あくまでも小作料の最高限度額を定めたもので、個々の小作契約にもとづく小作料は、別表の限度額以内において当該契約当事者間の合意によってのみ変更ができません。

なお、昭和四十五年十月一日以降に土地の賃貸借権などが設定された田畑の小作料については、農業委員会が定めた別表の標準小作料によるもので、今回の統制小作料の改定の適用はありません。

詳しくは、市農業委員会（☎二二一内線二八三）へおたずねください。

図書室を産業文化会館へ移転

市の図書室を青少年センターから産業文化会館へ移し8月から図書が利用できるよう整理、分類を進めています。

皆さん大変ご迷惑をおかけしておりますが、整理中のためしばらくお待ちください。

水は大切に 節水にご協力を

これから暑くなると、冷房や散水などで水の使用量が大幅に増加して施設能力を超えることが予想され、断水や水不足などの恐れがあります。

水は私たちの日常生活に欠かせない大切な資源です。散水や洗車などを避け、水の無駄使いをやめ節水にご協力ください。

なお、急激な水圧の変動により赤く濁ったり、鉄さびが混入する恐れがありますので、蛇口に布袋をつけたら、生水を飲まないようにしてください。

違反広告物を監視しよう

県では、親切的な県民性の定着と、清潔な県土を造り、美しい環境の中で安全に生活ができるよう、屋外の無秩序なはり紙、立看板、広告塔など違反広告物について、地域住民の啓蒙と広告業者などの指導、取締りの強化をはかる運動が進められています。違反広告物などは、加茂土木事務所へ連絡ください。

また、自分たちの手で美しい環境を守り、育てるようご協力

県では、親切的な県民性の定着と、清潔な県土を造り、美しい環境の中で安全に生活ができるよう、屋外の無秩序なはり紙、立看板、広告塔など違反広告物について、地域住民の啓蒙と広告業者などの指導、取締りの強化をはかる運動が進められています。違反広告物などは、加茂土木事務所へ連絡ください。

また、自分たちの手で美しい環境を守り、育てるようご協力

離婚後も婚姻中の氏が名のれます

結婚のとき相手の氏（姓）を名のった人が離婚すると、これまでは、当然結婚前の氏にもどることになっていましたが、このほど民法が改正され、6月15日から、本人の希望により離婚しても婚姻中の氏が名のれることになりました。

これによると、婚姻のとき氏を改めた人は、離婚をしても離婚後も婚姻中の氏が名のれます。

詳しくは市市民課（☎二二一内二二一）へおたずねください。

囲碁教室 学級生を募集します

気軽に誰れでも学べる囲碁教室を8月から開設します。

この教室は、教養、基礎、内容、実技、総合の順に初歩から指導します。ご希望の方は早めに申し込みください。

・対象者 市内在住、在勤の方

・期間 8月～52年1月

・毎月5のつく日 夜7時～9時

・場所 上古井公民館

・定員 40名（先着順）

・参加費 500円

・申込先 上古井公民館

・申込日 7月20日

山へ登ろう

第3回市民登山

夏山の美しい自然のたたずまいと快よい冷気は、登山者の心と身体を疲れをいやし、明日への活力を与えてくれます。

市山岳会では、8月7・8日に「加賀白山」へ登ります。参加は自由です。希望者は早めに申し込んでください。

・申込期限 7月25日

・募集人員 50名（先着順）

・参加費 一般 3,000円

小学生 1,500円

・申込先 太田町小野木郁雄（☎2685）

